

# 津久井中央ロータリークラブ



事務所・例会場

相模原市緑区中野 1029 津久井商工会館 2F

TEL 042-780-0201 FAX 042-850-4830

例会日 毎週木曜日 時間 12:30~13:30

会長 前沢弘之 幹事 井上 旭



## 第 1184 回 令和 1 年 5 月 30 日(木曜日)《35》

司会 杉本信一 SAA 会長 前沢弘之 会長 齊唱 それでこそロータリー

### 会長挨拶 前沢弘之 会長

新緑の 5 月の終わりですね。佐藤さんは、ハンブルク（国際大会）に向けてお発ちになったようです。

唐突ですが、私には年に 5 日、忘れることのない日があります。父親の命日と母親の命日、それから 3 人の子供の誕生日です。忘れちゃいけないのにうっかり忘れてしまう日が 2 日。…そう、妻の誕生日と結婚記念日です…。(子どもたちの誕生日は、うちの子たちは皆未だ学生の方際で、ああ十になった、十五になった、二十歳になったと、まだまだ楽しみですから忘れないのでしょうかね。カミさんや自分の誕生日は…、まあ、情けない話です。)

私事で恐縮ですが、今日は、母親の 22 回目の命日です。帰りがけに、墓参をして行こうと思っています。

〇月〇日という日付は、なぜか我々にとって大事なものです。誰もが、忘れてはならない日付、口には出さなくても心に刻み付けた日付というものをもちなのではないでしょうか。

…で、今日は「時間」の話をしようと思えます。

当クラブが、今年度創立 25 周年を迎えたことを、ある種の節目として皆で記念しようと頑張ったことや、令和への改元に国中が沸き立ったこと…はともかく？、私たちは、年や日付や時刻に、要するに「時間」に縛られながら、生きています。それは、大勢の人と一緒に社会生活を営む上で、どうしても必要なことだからで

すね。しかも、現代社会は分刻み秒刻みです。だから、カレンダーや時計やスマホが必需品です。ところで、そもそもその「時間」とは何でしょうか。「これ」と指し示したり、手で触れることのできる実体みたいなものがあるわけではありません。例えば 20 年、30 年という歳月は、とても遠い隔たりのようにも感じますが、昔の友達にそれこそ何十年ぶりに会っても、顔を合わせて話をしていると、そんな歳月など飛び越してしまって、時間などなかったように感じたりもします。…見た目はだいぶ変わりますがね。

時計は（読んで字のごとく）時間を計るもののように思われますが、何を計っているのか、実はよく分かりませんね。時間を使うとか、節約するとか、無駄にするとか、終いには「時は金なり」（「Time is money」ベンジャミン・フランクリン…これ、私の最も嫌いな言葉の一つです）なんぞと言いますが、よくよく考えると、何を使っているのか、無駄にしているのか、わからなくなります…よね。

さてさて、時間とはいったい何なのでしょう。（ニュートンの絶対時間はともかく）相対性理論の「時間の伸び縮み」みたいな物理学の世界のことはさっぱり分かりませんが、少なくとも日常的な感覚で言う「時間」とは、実は人が作り出した観念（アイデア）なのです。日が昇ってやがて沈むとか、久しぶりに会ったら随分老けていたとか、そういう物事の変化に対して「時間」というものを想定するわけです。

そして、我々はその「時間」の中身として、過去、現在、未来という（これも）観念を想定する。

### 【出席報告者 田畑和久委員長】

現在会員数	出席対象数	本会出席数	本会欠席数	本会出席率	前回修正出席率	前々回修正出席率
16	16	14	2	87.50%	100%	87.50%
本日欠席者	八木会員、具会員					

(でも、「今」っていつ?なんて考え始めると、よく分からないのですけれどね。)

我々の時間に対する感覚を図式化すると、無限の直線みたいなものですね。過去と未来の両方向へ向かって無限に伸びて行く直線、あるいは過去から無限の未来へ向かっていく一筋の流れ。しかも、二度と戻らない(難しい言葉で言うと「不可逆的な」)流れ…。

私たちは、そういうことを当たり前のこととして受け取っているわけですが、これは近代人に特有の - というとは「それってどうなのよ」と問い直されてもよいはずの - 感覚です。例えば、キリスト教的な時間には、初め(創造)と終わり(終末)がある。無限ではないわけです。太陽の動きや季節の巡りのように、あるいは輪廻転生のようにぐるぐる回って戻ってくる(不可逆的でない)という(円環的な)感じ方や、行ったり来たり繰り返す、反復するという感じ方(歴史は繰り返す)もある。アフリカのある部族には、時間の概念の中に「未来」がなくて、時間は進むのではなくてむしろ退いていくものとイメージされている…などなど。一口に「時間」といっても、その捉え方は様々でありうるわけです。

私たちが、しばしば、人生は短いとか、俺の一生は空しい…などと感じるのは、永遠の時間、直線的な決して戻ることのない時間というものを想定し(永遠と比べたら、人類の歴史も、地球の歴史だって一瞬ですから、人の一生なんてメッチャ短かに決まっています)、また、現在よりも未来を志向するからです。未来には、必ず、この世とオサラバする日が待っているにも拘らず…。虚無感、ニヒリズムというやつですね。しかし、こういった時間の観念と未来志向といったものの総体(と貨幣経済)を基盤にした、綿密なスケジューリングとビジネスが、この巨大な文明を作り出したわけで、私たちは、そこにどっぷり浸かって抜け出すことができません。何ともはや、近代の悲劇というわけです。

また、難しい話になってしまいました。時間なんてもの(あるいは「こと」)を考えるのは、ものすごく難しく、私の中でまだ良くこなれているわけではありませぬので、まあ、これ以上の深入りはやめておきましょう。

近代的な時間の観念から逃れられない我々が、心に刻むべき日付。それは(全く人それぞれでよいわけですが)自分の来し方行く末を思うとき、自分が生まれた日と、自分の子供が生まれた日と、親を亡くした日。そして、いつか

は分からないけれど、自分が死ぬ日…ではないのでしょうかね?。実は、何を隠そう私の命日は決まっています。私は、父親と誕生日が同じ

(9.11) ですので、父親の命日が私の命日になるはずなんです…。父は、57歳の8月12日に亡くなりましたので、私のそれは、去年のその日でした。だから、私は、長いこと、(口には出さず、心密かにですけれど)2018年8月12日に死ぬのだと思っていました(まあ、何か覚悟を決めて準備をしたという程のことではなくて、ぼんやりとですが)。

…生き延びてしまいましたね。おめおめと。私の現状は、在りし日の父に未だ遠く及ばないのですけれど、改めて、親父、まだこの歳では死にたくなかったらうなと思います。色々見届けてみたいし、もっとまじな人間になってみたい…。だから、まあ、生き延びることができて、幸いと思わなければいけません。

私たちの、時間に追われる日々、時間を追いかける日々。そして、その時間が我々をオサラバする日に近付けるわけだから、虚無感と背中合わせの日々…。どうしたものでしょうね。もつとも、一つ逃げ道とか抜け道があって、うまいことボケてしまえば、そんな日々は終わります。認知症の典型的な症状は「見当識」の喪失ですから。今がいつかという「時間見当識」、ここはどこかという「場所の見当識」、あなたは誰かという「人の見当識」。こういうものがすっかり分からなくなれば、もう、「今ここ」だけに生きるしかなくなります。過去も未来もなく、一瞬一瞬が新しい訳です…。上手にボケれば、幸せになれるかも…しれません。

…というわけで、今日は次年度というまさに未来に向けてのフォーラムにも拘らず。余り、というか全くふさわしい話ではありませんでした。すっかり忘れていただいて、井上さん…は早退されたので、小山さん、後はよろしく願いいたします。



## 幹事報告 井上 旭幹事

グループ幹事

6月会長幹事会開催案内

相模原ニューシティ RC 相模原柴胡 RC

相模原柴胡 RC

例会変更通知

その他の受領書類

津久井商工会

生活習慣病検診案内通知

相模原市福祉のまちづくり推進協議会  
総会結果報告

相模原市国際化推進委員会

総会資料、総会開催結果報告

相模原市社会を明るくする運動推進委員会

第 69 回相模原市社会を明るくする運動推進  
委員会開催結果

## スマイル報告 田畑和久委員長

### 『スマイル報告 田畑和久委員長』

津久井中央 RC

前沢弘之会員

もう、30ばかり寝ると、次年度です。早く来い来い…。

井上 旭会員

いよいよ今年度も1ヶ月のみとなりました。自分の年度が目の前なのに、中味がいまだに理解しきれていません。幹事さんをはじめ、仲間の皆さん、宜しくお願いします。

小山里枝会員

本日、携帯でんわ不携帯です…。水野さん、ありがとうございました。

佐藤さん、今日からドイツですね。しっかり行ってらしてください～！

先日、他クラブの方々とお会いする機会がありました。今年度のうちのクラブの会長挨拶は非常にためになり、楽しく面白いとお伝えしましたら、次年度会長を控えている方からメイクアップの伺いたいと言われ、他にも数名 6/13 (木) にいらっしゃいます。皆様、宜しくお願い申し上げます。

山崎和彦会員

今年度もあと1ヶ月、前沢会長あと少し、適度に頑張ってください。

吉野賢治会員

登戸の痛ましい殺傷事件、防ぎようがありませんね。お悔やみ申し上げます。

水野 茂会員

娘の手術が無事済んだのでスマイルします。

小川洋一会員

特に何もありませんがスマイルします。

池田豊文会員

杉本さん、朝乃山関 優勝おめでとうございます。27日下の娘の誕生日でした。消しゴムを作る玩具がほしいというのでプレゼントしましたが、翌日にはクローゼットの中でした。こんなものですね。スマイルします。

田畑和久会員

先日、父が振り込め詐欺にひっかかりそうになりました。孫（私の息子）から仮想通貨でもうかったのでお金を振り込むので、振り込み先を教えろから始まり、後で弁護士から連絡が来て、保証金を入金しろとの事。しかも1000万単位の金額で、ないと言うと銀行に借りてくれればすぐに大金が入るとの話。途中で私が気がついて電話をかわったら、切られてしまいました。父は間違いなく孫だったと言いはります。皆様、気をつけて。